

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020年 6月 9日作成 第1版

研究課題名	透析患者における総胆管結石に対する内視鏡的治療の有用性を検証する多施設共同後ろ向き観察研究
研究の対象	総胆管結石に対して、2015年1月から2019年12月までに内視鏡的胆管結石除去を施行した維持透析中の症例を対象とします。
研究目的 ・方法	当施設および関連施設において2015年1月から2019年12月までに総胆管結石に対して内視鏡的治療を行った維持透析症例について、背景因子、結石因子、施行した内視鏡治療、偶発症について後方視的に検討し、有用性・安全性を検証します。
研究期間	西暦 2020年 8月 6日 ~ 西暦 2023年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	上記研究対象における、年齢、性別、合併症、抗血小板薬・抗凝固薬内服歴、透析導入となった原因疾患、透析期間、透析時の使用抗凝固薬、結石の大きさ、結石の個数、胆管径、胆嚢結石の有無、乳頭処置の種類、完全切石までの処置回数、偶発症の種類と重症度、以上の情報を用います。
外部への 試料・情報の 提供	本研究は多施設共同研究のため、当院における匿名化したデータベースをパスワードでロックされたファイルとしてインターネットを用いずに、主研究機関研究責任者である横浜南共済病院消化器内科濱中潤医師へ直接渡します。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	該当しません。
研究組織	研究代表者：横浜南共済病院消化器内科・濱中潤。当院における責任者：消化器内科学・入江邦泰。研究参加施設・責任者：済生会横浜市南部病院消化器内科・石井寛裕、横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター内科・金子卓、秦野赤十字病院消化器内科・三浦雄輝、藤沢市民病院・合田賢弘、横須賀市立市民病院・道端信貴

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

### 問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 消化器内科 （研究責任者）入江 邦泰

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2327

研究代表施設：横浜南共済病院 研究代表者：消化器内科 濱中潤